

月刊 おかじょうき

<http://www.okajoki.com/>



2019

12

無人駅鑑賞「カンテラ」 むさし 4

会員雑詠集「無人駅」 7

■例月句会結果■

おかじょうき川柳社 11月例句会 19

十和田たてがみ川柳会 10月句会報 28

川柳吟行会「ぼ」 笹田 隆志 26

■作品鑑賞■

—奈良一艘がとことん深読む—

「深艘心理」 奈良一艘 18

Infomation 31～

「無人駅」抄

カンテラ

おかしょうき川柳社代表

むむむし

毎年同じような事業をこなして暮れを迎えているのだが、今年はいつもの年より忙しかったような気がする。

老化のせいと、股関節の調子が少しずつ悪化しているので、何をやるにしてもスピードが上がらないからだろう。

このまま行けば、いつまで会務をこなせるだろうとふと思うことがある、が、皆さん、来年もよろしくお願いたします。

それでは、カンテラに明かりを灯しましょう。

A群

ピカピカの9月の靴でジャンプする

ひらく

完走がしたくて探す回り道

夏草ふぶき

明日にはトマト一つが赤くなる

鳥清五郎

スカーフヒラリ綿毛をくわえ逢いに行く

向山タエ子

このまんま行けば出会ってしまっひと

斎藤泰子

逢いたい人と逢えるZ交差点

柳谷たかお

雲早し残り時間を追い立てて

吉見恵子

いただいた折り目がついている言葉

ひとり静

咲いて散るそれだけのこと波羅蜜多

きさらぎ彼句吾

順当に古稀ってました零れ種

熊谷冬鼓

こんにゃくの貌でびっくり箱開ける

まきこ

まきこさんは「こんにゃくの貌」になれるのですか…。
「こんにゃくの貌」ってどんな貌だろう。何となくペロロンとしているような気がする…。蓋を開けて「ペロロン」があったらびっくり箱の方でびっくりしちゃうんじゃない？そんなシーン、是非見たい。それ、川柳忘年会でやってくださいませか(笑)

B群

誰からも遠くて真夜中は擬態

岩根彰子

Y字路に突っ込んでいく羊雲

小野五郎

花を待つ釘を打たれし蝶の群れ

須藤しんのすけ

下半身まだ魚偏でいたいよ

田久保亜蘭

タッチワイフの箱にぶーさんを入れる

月波与生

遊びたりない炭酸の泡だから

吉田州花

吉田州花さん、「遊び」足りませんか。きっと仕事ばかりして来たんですね…。ところで「炭酸の泡」って、最初は元気よく出るけどその内出なくなってしまうよね。でも、炭酸はやっぱり弾けるように泡が出ないとねえ。来世は充分遊べるよう別なものの泡になりますか?(笑)

C群

ちゃっかりと50ページで寝ている「あ」

石橋芳山

天ざるズルズル 腰を振ってはいけません

奈良一艘

木道は腐って長女だが何か?

守田啓子

結局はネギ科の男よぶことに

米山明日歌

石橋芳山さんは、何の本を読んでいるのかな…。「あ」って、五十音の一番最初に出てくる「音」ですよ。母音ですよ。それが、「50ページで寝ている」なんて…。しかも、「ちゃっかり」。てえことは、この「あ」って芳山さんのことじゃないですか。川柳界ではボインのような大事な

ひとなんだからそんなところで寝てちゃだめですよ。風邪引きますよ！

奈良一艘さんは、相変わらず十割じゃなく二八蕎麦を手繰ってるのかな。盛り蕎麦にしておけばいいのに天ざるなんて贅沢しちゃって…。で、誰に「腰を振ってはいけません」って言ってるの？蕎麦屋で腰を振ってるって、まさか、どこかの腹の出たおじいさんじゃないでしょうね。腰を振りながら食べていると蕎麦が伸びてしまますよ！一心不乱に食べなさい！ずるずる。

守田啓子さん、「木道」って、あの、八甲田なんかにあるあれですか？湿原を保護しながら歩き回れるように設置された簡単な橋みたいなの。あれは、防腐処理された木が使われていますが、いずれ腐ります。え？腐った「木道」って、長女なの？にしても、「木道」からいきなり「長女」へワープするってすごいな…。でさ…、長女は姉妹の中で一番先に世の中を歩くから、一番先に腐るってこと？あれ？啓子さん、確か長女だったよね。あれ凄んじやってえ。

米山明日歌さんは、「ネギ」が好きなのかな。「ネギ」って、野菜の「葱」のことだよ。神社にいる、神主の次の位の「ねぎ（称宜）」じゃないよね。「葱」は、【日本では古くから味噌汁、冷奴、蕎麦、うどんなどの薬味として用いられる他、鍋料理に欠かせない食材のひとつ。硫化アリルを成分とする特有の辛味と匂いを持つ。】ってウイキペディアに書いてあります。で、「薬味」は広辞苑によると「食物に添えてその風味を増し食欲をそそるための野菜や香辛料」です。明日歌さん、何かをしていて気がついたら主役ばかりだったってことですね？そこで主役に負けない「ネギ」のような脇役の男が必要になった…。ところで、どうでもいいことだけど、最近長ネギの属する科がネギ科からヒガンバナ科に変わって知ってた？ヒガンバナ科ネギ亜科ネギ属だって。「ネギ科の男」ってさあ、俳優だったら誰？昔、伊藤雄之助って名優がいたけど、あんな感じかな…違っだろうな…。

おかしょうき川柳社会員雑詠集

無人駅

★無人駅2019年度賞★

月光を逃れてルビをはずし合う

きつたらぎ彼句吾

★無人駅11月月間賞

梅味のもつともらしい話し方

熊谷冬鼓

小野五郎【おのごろう・青森県青森市】

天高し馬は無職になつてゐる
海溝へ転がつて行く熟れた柿
秋霖に案件ひとつぶら下がる
Y字路に突つ込んでいく羊雲
鳥の目がぐるりと回り冬景色

先月号の
お気に入り

勘右衛門【かんえもん・神奈川県横浜市】

昨日よりやらかくなつたお味噌汁
わたくしがまたもや避雷針になる
ポタリポタリと涙が落ちるダムがある
愛一つ蟻がゆつくり運びます
鈍行や己れ汲んではこぼす旅

先月号の
お気に入り

思ひ出は少しピーマンぽいお尻 木村美映
なぜか懐かしく心が穏やかにになりました。

熊谷冬鼓【くまがいとうこ・青森県青森市】

順当に古稀つてました零れ種
右を向いても左を見ても小骨
不味そうがカーブミラーに映される
片栗粉まぶしてみたならそれなりに
臺立ちの大根に貼る湿布薬

先月号の
お気に入り

八月の脳よオクラの断面図 岩根彰子
整然として美しいオクラの断面と脳の取り合わせにド
キッとしました

斎藤泰子【さいとうたいこ・秋田県大館市】

直感を信じてもみる後ずさり
敵わない処世術です見て帰る
このまんま行けば出会つてしまふひと
錯覚のうつらうつらへ秋が来る
秋ですよ 枯れる準備をなさいませ

先月号の
お気に入り

宵宮で往生際を買つて来た 村井規子
凄いいものを買つて来たんですね！感動しました！

きさらぎ彼句吾【きさらぎあくあ・青森県弘前市】

有刺鉄線かなんて今さら聞かれても
心残り象る螺旋型の果皮
余熱も残り香も忘却を阻む
発光するまで描き続ける闇の闇
咲いて散るそれだけのこと波羅蜜多

先月号の
お気に入り

真実はあなたをあたためるだるか 斎藤泰子
現実も真実もどうにもできないから痛い…

木村美映【きむらびえい・青森県青森市】

このところ叛旗の色が褪せてきた
沈黙は所詮メッキに過ぎなくて
意思表示の結果としての孤独だが
引つ込めた拳を下ろす場所がない
そのうちに右顧左眊する風見鶏

先月号の
お気に入り

中八は禁錮四年でも良いんじゃないかね 須藤しんのすけ
しっかりと中八になつてます。

笹田隆志【ささだたかし・青森県青森市】

昼休みにプライバシーのない映画館
プルトニウムを隠し忘れた冷蔵庫
防雨カバー陸の孤島を包囲する
フレンチが働き方を調理する
台風はどこ？荷物を置いて木に登る

先月号の
お気に入り

寫清五郎【しませいごろう・滋賀県米原市】

背高で槍に穂高と富士望み
里の山紫栗アケビ素人寄席
明日にはトマト一つが赤くなる
天辺の熟柿はカラスお裾分け
出来ちゃった小泉二世トコロテン

先月号の
お気に入り

海を知らない道化師の手話だろっ 月波与生
私の事を言われたみたい

城後朱美

【じょうごあけみ・福岡県八女市】

パソコンに見透かされてる怠け癖
草取りがドライブに勝つ日曜日
レシートを捨てれば頭軽くなる
順番を付けても終わらない仕事
とりあえず腹を満たして母のこと

先月号のお気に入り
切り札は笑顔しかない雨静か まきこ
いいね、笑顔がまだ残ってるうちは生きられる。

須藤しんのすけ

【すとうしんのすけ・青森県弘前市】

バル街に捨てる大人のテイ・ベア
花を待つ釘を打たれし蝶の群れ
遺伝子の記憶街角にもピアノ
Please kiss me Take me to heaven
木枯らしに形を変える霊柩車

先月号のお気に入り
秋深し裏も隣も空き家です 葉閑女
俳句的適(切)確(実)表現天晴!

Sin

【しん・青森県外ヶ浜町】

愛がなんであれ とうせんぼ とうせんぼ
否定された背骨と肯定された舌
邪な鬼の手の鳴るほうへ
「誰でもよかった」と名札がついている
それはそれでさみしい かくれんぼ

先月号のお気に入り
クーラーはちあきなおみの寒さまで 米山明日香
ストーブは布施明の暑さまで。

高橋星湖

【たかはしせいこ・青森県むつ市】

口中にキャラメル溶かしてから花野
雨にも風にも負けた竹トンボ
紙面から疑惑が溢れ眼が乾く
鬼灯を鳴らしてくれた姉でした
悔恨を詰めてふくらむゴミ袋

先月号のお気に入り

瀧尻善英

【たきじりよしひで・青森県八戸市】

足跡の薄い部分がスランプだ
貧乏ゆすり止まらない何かある
沈黙のまま崩れ出す砂の城
結論はどうであろうとケセラセラ
胸の奥トトロの森がいまもある

先月号のお気に入り
ストーカーだろつか風が重すぎる まみどり
背後から吹く追い風ならばいいけれど。怖い…。

月波与生

【つきなみよじょう・宮城県仙台市】

引越してわかった隣人の笑顔
ダッチワイフの箱にぷーさんを入れる
眠れない夜からトルコ行進曲
前向きな三上寛なら置いて行け
さくらんぼの柄を結ぶ母めハハメ

先月号のお気に入り
思い出は少しピーマンぽいお尻 木村美映
お尻の思い出。

田久保亜蘭

【たくぼあらん・秋田県五城目町】

下半身まだ魚偏でいたいの上
この国の尻頭付きを食べてから
惚れた句はないが惚れた鬼はいる
友だちの白を少しも気にしない
ムラサキの色の犬から兄のにおい

先月号のお気に入り

土田雅子

【つちだまさこ・青森県青森市】

一年中風が吹いてた亥年
モノクロのお花畑の絵画展
日当たりが良すぎて消えたルノアール
絵コンテに埋め込む軽減税率
令和元年『命が助かる可能性』

先月号のお気に入り
ほうじ茶のゆるゆるパンツ的なこと 奈良一艘
で、心地良いのですか？物足りないのですか？

夏草ふぶき【なつくさふぶき・青森県青森市】

完走がしたくて探す回り道
タマシイを磨けているか導火線
ありがたい水と嫌いな水がいる
渦巻の中から見つけ出す右手
開いているドアから出られない案山子

先月号のお気に入り
ふとあなた宇治金時を崩すとき
ひとり静
なんか、キョッ

奈良一艘【ならいつそう・青森県弘前市】

天ざるズルズル腰を振ってはいけません
そこを殴つちまつたから俺の負け
トモダチごろごろみんな芒になる季節
焼酎を一杯そして悶絶型痴呆
食い荒らされている泣き疲れている

先月号のお気に入り

鳴海賢治【なるみけんじ・青森県つがる市】

きな臭い地下のマグマが物申す
無表情のまま唾液を出している
夕陽落つ出来れば長生きすることに
堤防欠壊睡眠無呼吸症候群
漣は総合的に判断する

先月号のお気に入り
ハバネロを掛ければウルトラマンになる
瀧尻善英
おもしろい発想とみて選びました。

ひとり静【ひとりしずか・奈良県大和郡山市】

まっかつか気力つくして曼殊沙華
丸くなれ優しくなれと紙風船
いただいた折り目がついている言葉
老いるとはひらひらになることですか
七合目疎遠になつてゆく姉妹

先月号のお気に入り
八月の脳よオクラの断面図
岩根彰子
笑わせていただきました。

ひらく【ひらく・青森県蓬田村】

ピカピカの9月の靴でジャンプする
還暦もウトウ。ヤスカタ母恋し
真夜中の9月の雨と酒を酌む
山彦に助走を手伝ってもらった日
夕焼けも朝焼けもまたきみの所為

先月号のお気に入り

まきやう【まきやう・青森県青森市】

こんにやくの貌でびつくり箱開ける
道連れは月だけとする曼珠沙華
洞窟で光源氏と飲むラム酒
出刃包丁研いであれこれ思案する
済んだことなのにウフフが止まらない

先月号のお気に入り
甲板の隅に立ってるプリマハム
小野五郎
プリマハムかい。まいりました。

まみどり【まみどり・青森県黒石市】

一日がとっても長いでしょう
誘うなら用意しなさい決めゼリフ
肯定も否定もせずに聞いている
乗ってみる中途半端なお立ち台
どん底も窮地も終点の手前

先月号のお気に入り
痛くないですかと鉛筆を削る
柳谷たかお
削っている途中で芯が折れるのは・・・鉛筆の抵抗なのかしら

向山タエ子【むこうやまたえこ・青森県青森市】

オーラの無い野良ネコの一人旅
弱気になった秋明菊をマツサージ
喜寿間近夜毎誰かの夢を見る
スカーフヒラリ綿毛をくわえ逢いに行く
毒舌をくれ禁断症状が止まぬ

先月号のお気に入り
幕間にあの世とこの世を入れ替える
S i n
そう遠くない日にさういうことになりさうで身につませ
れます。

村上あつこ【むらかみあつこ・青森県青森市】

ポリ袋のしつぺ返しがやってくる
てんてこ舞い三半規管攻められて
出口を求め沸騰してるソーダ水
風吹くと痛い痛い骨が啼く
ギシギシと音を立ててる屋台骨

先月号のお気に入り
死ぬ前も後もなんにも変わらない
そうなんだから安心しました。
守田啓子

守田啓子【もりたけいこ・青森県青森市】

渡り鳥やめた 青空やめた 秋
木道は腐って長女だが何か？
すべらかし調の夜が明ける喪が明ける
よっぼどのぼどから発芽するレレレ
たてたてよこよこ延命治療拒否

先月号のお気に入り
まっぴたつ昔のままの音がする ひとり静
いつまでもきれいな音を出せたいいな！

吉田州花【よしだしゅうか・青森県青森市】

繃帯が好きでミイラが好きになる
こだわれば藻塩岩塩火の匂い
なりわいは流行り廃りの多いファッション
遊びたりない炭酸の泡だから
ときどきはマザーグースと籠もる部屋

先月号のお気に入り
鬼剣なるほどねって言っておく 熊谷冬鼓
賛成！

吉田吹喜【よしだふぶき・青森県弘前市】

どこでもドア 白一色の向こう側
いい人悪い人 グレーの濃淡
胸の内受け身は辛い ポイツポイツ
大半が疲れて見えた 日が暮れた
そして今 ようやく牧歌的になる

先月号のお気に入り
やまほどのこんちくししようをもっている 勘右衛門
みー、っーです。握手を

柳谷たかお【やなぎやたかお・青森県外ヶ浜町】

マイナバー暗記しなくちゃ月が出る
伝言ゲーム変に伝わり温暖化
朝の海光る その前日までは
青の世界ここが始発で終着で
逢いたい人と逢えるZ交差点

先月号のお気に入り

葉閑女【ようかんによ・青森県青森市】

しりとり「り」から始まる大冒険
孫という伏兵もあり林檎剥く
双子座に振り回されて大掃除
蟹座にもトンチンカンがいるらしい
見栄も我も少し残して大晦日

先月号のお気に入り
旅立ちをいつにしようか本綴じる まみどり
旅情を誘う本だったのね。いつてらっしやくい。

吉見恵子【よしみけいこ・青森県青森市】

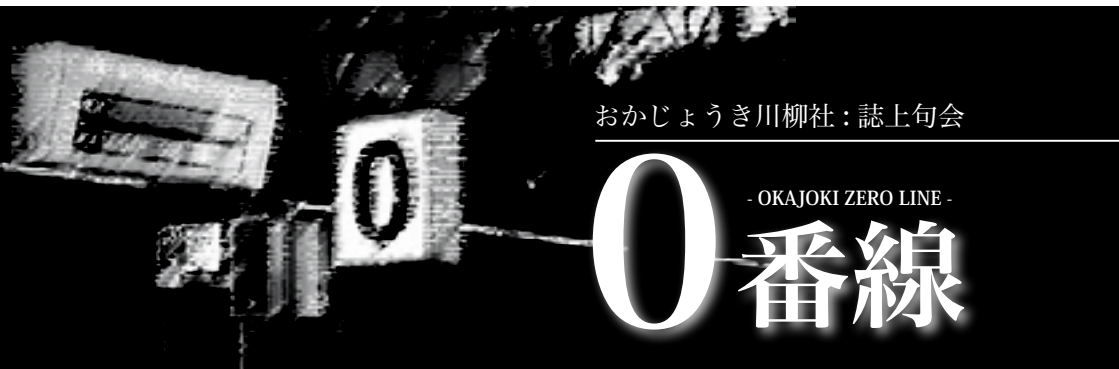
生温く生きて葡萄の薄味
雲早し残り時間を追いついて
サルビアの赤 縄文人の三十年
ゆつくりとりんど剥くときマリアの手
残された者にあの世の余り風

先月号のお気に入り

米山明日歌【よねやまあすか・静岡県長泉町】

楽しくてやがて淋しいラリルレロ
さよならの3秒ルールありますか
結局はネギ科の男よぶことに
本腰をいれて鱗は光りだす
私ならここにもアンコ詰めますが

先月号のお気に入り
ほうじ茶のゆるゆるパンツ的なとき 奈良一艘
わかりますー。わたしもゆるゆるパンツにしたいときは、
ほうじ茶です。因みにウーロン茶は、なにかしら？



おかじょうき川柳社：誌上句会

0 - OKAJOKI ZERO LINE -
0 番線

課題と選者（2句詠・共選）

題：『反』

2/28 〆切

選者

内田真理子（京都府）
須藤しんのすけ
（青森県・おかじょうき川柳社）

投句方法

郵送・FAX・インターネットのいずれかからお選び下さい。
 <投句先>
 郵 送：〒030-0861 青森市長島 4-23-4-102 守田啓子宛
 FAX：017-723-5696
 ネット：http://www.okajoki.com/toku/Oline.html

投句料

1,000 円（発表誌呈）※発表誌の送付をもって、受領したものとさせていただきます。
 ※おかじょうき川柳社会員は無料です。
 ◆振込先：郵便振替 No.02280-6-43112 口座名 おかじょうき川柳社
 ◆郵送先：〒030-0861 青森市長島 4-23-4-102 守田啓子宛

賞

特選の方に青森県特産品を贈呈。

安藤なみ【あんどなみ・愛知県瀬戸市】

じゃんけんをスカンクとした足の指
 雑草をハサミで刈つてあげている
 仰向けの虫にルーペの好奇心
 三大文明に白人はいなかったよね
 神々がメモする科学者の講義

先月号のお気に入り
 痛くないですかと鉛筆を削る 柳谷たかお
 鉛筆が怪我をしている友人の傍らで鉛筆を削っているのか、楽しい。

石橋芳山【いしばしほうざん・島根県松江市】

舌ペローンとこじやれた嘘を舐めている
 セックスの余韻でハリウッドの映画
 M・Eが飛びかい頭ワワワワワ
 涙あふれて忠臣蔵の四コマ目
 ちやつかりと50ページで寝ている「あ」

先月号のお気に入り

岩根彰子【いわねあきこ・京都府京都市】

かあさんはもう液化していくピアン
 付け睫三枚ピラピラ曼珠沙華
 誰からも遠くて真夜中は擬態
 必須です卵ごはんに長淵剛
 赤ワイン眠り就くまでのわやわや

先月号のお気に入り
 シヤボン玉今日が憎くて堪らない 勘右衛門
 そんな日もありんすわいなあ

むさし【むさし・青森県蓬田村】

組曲I「修理不能になった羽」
 いきなり吠える何もない日のケモノ偏
 有罪でも無罪でもない膝の裏
 寝ころんだ眼窩へ空が落ちてくる
 月光を密造してる股関節

深艘心理

温度差を詰める擬音を探してる

熊谷冬鼓

(おかしょうき10月号より)

一読して、あ、分かる分かると思いでしまった。
温度差は相手との価値観や関心、態度の違い。それを
どういう音で埋めたら上手くいくのか模索しているとい
うことなのだろう。

もし自分だったらどうするか。

「あの一、ちょっとグビグビしませんか？」又は「ホ
カホカしませんか？」イチャイチャ：はないだろうな
(笑) などと勝手なオノマトペを妄想していたのだが：
ふと何かが引っかかって辞書を引いてみた。

擬音とはある音に似せて人工的に作り出す音であり、
オノマトペは音声、音響をまねて作った語のことなので

広辞苑では「擬音語」と載っている。つまり音ではなく
言葉の表現なので擬音とオノマトペは区別されている
のだという。とすれば私のオノマトペ的妄想は作者の意
図とはかなりの外れだということにやっと今気が付いた
(大汗)

相手との温度差を詰める音なのだからきつと暖かい音
なのだろうが：う、うーむ。

目の前のテーブルからは爛酒を手酌するトクトクと鳴
る音しか聞こえてこないのだ。

皆さまどうぞ良いお年をお迎えください！

信号機を 見ましたか

11月2日(土) 午後1時～ アウガ5F小会議室

▼出席者(14名)

一帆・熊谷冬鼓・北野岸柳・夏草ふぶき・守田啓子・坂本清乃・葉閑女・
まぎこ・渡邊こあき・笹田隆志・木村美映・むさし・小野五郎・
土田雅子

▼投句者(13名)

米山明日歌・岩根彰子・石橋芳山・村上あつこ・勘右衛門・鳴海賢
治・まみどり・城後朱美・柳谷たかお・きさらぎ彼句吾・吉田吹喜・
須藤しんのすけ・田久保亜蘭

おかしょうき川柳社

11月例会

席題『ゼロ』

秋田県秋田市 一帆選

【佳作】

安全な無職になった日の青天 小野五郎
 残高ゼロの通帳に棲むカメレオン むさし
 ストロングゼロからあふれ出る孤独 木村美映
 泥酔の果ての目覚めはひとりぼち 葉 閑女
 万馬券連発させて借金ゼロの夢をみる 笹田隆志
 0になるはずの0だが恋らしい 北野岸柳
 表示みてそれがどうしたゼロカロリー 坂本清乃

席題『ゼロ』

青森県青森市 熊谷冬鼓選

【佳作】

ふいのとつぴんしゃん首里城燃え尽きる 守田啓子
 借金ゼロでもペイペイしてる十月の子規 笹田隆志
 終活で残金ゼロを渡される 坂本清乃
 体重計の針がゼロから動かない 夏草ふぶき
 限りなくゼロに近づく愛になる 渡邊こあき
 一を足すゼロは貴重な数字だが 北野岸柳
 矢も弾も尽きてしまった乾電池 小野五郎

奥にあるゼロが時々主張する 熊谷冬鼓

ゼロ金利だからわら焼きやめなさい 守田啓子

グラウンドゼロに案山子を立ててみる 木村美映

歩きたび部品の数が減ってゆく 小野五郎

ゼロゲームだろうお汁粉もう一杯 まきこ

【秀逸】

終活で残金ゼロを渡される 坂本清乃

「3」「2」「1」「ゼロ」空をゆっくり掻き回す むさし

首里城炎上そして無呼吸症候群 むさし

【特選】

さわやかな風が吹いてるゼロゲーム 渡邊こあき

* みごとな負けっぷりが気持ち良い。

グラウンドゼロに案山子を立ててみる 木村美映

指数ゼロ役に立たない人だった 一帆

いつだってポケットにある0才児 一帆

残高ゼロの通帳に棲むカメレオン むさし

安全な無職になった日の青天 小野五郎

【秀逸】

首里城炎上そして無呼吸症候群 むさし

ゼロゲームだろうお汁粉もう一杯 まきこ

ゼロ金利だからわら焼きやめなさい 守田啓子

【特選】

「3」「2」「1」「ゼロ」空をゆっくり掻き回す むさし

* カウントダウンが怖い!!

宿題『加』

青森県青森市

渡邊こあき選

【佳作】
白日の女まるごと添加物

おばさまの語尾へのりたま振り掛け粉
外面整えるシリコン盛り上げて

どうしても入り込めないカゴメの輪

加えてI・O・Cという台風

一足す一が三になるとは限らない

加減乗除 今日生き方選択中

句箋から加減乗除の音がする

一心不乱 欲の雑巾しぼりきる

秋深く胸の突き指加速する

PSとついでのように頼みごと

相槌打って打ってあなたを膨らます

茶色つぼくなつたひがみつぼくなつた

ミルク派へ少し傾く霜柱

一 帆

岩根彰子

きさらぎ彼句吾

城後朱美

吉田吹喜

城後朱美

柳谷たかお

木村美映

勘右衛門

土田雅子

葉 閑女

きさらぎ彼句吾

守田啓子

吉田吹喜

いい加減風でいるのはやめなさい
喪の葉書リンゴひとつに人ひとり
無添加のまんま八千草薫逝く
彼岸花あの世この世を染め直す
曖昧な青とうがらしに加勢する
手加減が上手になつて二人居る

米山明日歌
須藤しのすけ
守田啓子
坂本清乃
熊谷冬鼓
まきこ

【五客】
また薬増えて編み棒太りだす
成功はまだだしたことがない加勢

ほどほどに我慢ができて加点点

とりあえず参加してから考える

光るまで紆余曲折をちりばめる

【人位】

冷やして笑わせ 加熱して泣かせる

【地位】

多数決の多の多の多の多の多の多の多の多

【天位】

あきらめがつかず蛸足配線中

【天位】

【天位】

【天位】

【天位】

まみどり

熊谷冬鼓

米山明日歌

宿題『シヨール』

青森県青森市

まきこ選

【佳作】

観客はおひとりさまのシヨールタイム

情念を捨てれば空っぽな舞台

ボスキヤラのラインダンスがぎこちない

今更を並べ一人の紙芝居

パンケーキタピオカ即位セレモニー

ワタクシをさらけ出したら草芒々

組板で鯛やヒラメのストリップ

ファッションシヨールですか形見分けですか

演目は「北」ミサイルがまだ届かない

切り捨てた尻尾のならばシヨールケース

長男に見せるカッコイイ死に方

リビングに52インチ シヨールタイム

シヨールのあと黒ニンニクを混ぜました

幕あいにしやしやり出てくるスマートフォン

城後朱美

一 帆

夏草ふぶき

熊谷冬鼓

土田雅子

きさらぎ彼句吾

勘右衛門

土田雅子

む さ し

米山明日歌

守田啓子

吉田吹喜

鳴海賢治

渡邊こあき

いい加減風でいるのはやめなさい
喪の葉書リンゴひとつに人ひとり
無添加のまんま八千草薫逝く
彼岸花あの世この世を染め直す
曖昧な青とうがらしに加勢する
手加減が上手になつて二人居る

米山明日歌
須藤しのすけ
守田啓子
坂本清乃
熊谷冬鼓
まきこ

【五客】
また薬増えて編み棒太りだす
成功はまだだしたことがない加勢

ほどほどに我慢ができて加点点

とりあえず参加してから考える

光るまで紆余曲折をちりばめる

【人位】

冷やして笑わせ 加熱して泣かせる

【地位】

多数決の多の多の多の多の多の多の多の多

【天位】

あきらめがつかず蛸足配線中

【天位】

【天位】

【天位】

【天位】

まみどり

熊谷冬鼓

米山明日歌

ワンマンシヨールジュリーになれなかつた僕
眠つてる昭和を起こすファッションシヨール
遠くでシヨールが 十月二十二日
まな板シヨールでみせる関電重役の袖の下
さようならシヨールケン愚か者の酒場
話し上手なカカシロードの案山子たち

柳谷たかお
渡邊こあき
吉田吹喜
笹田隆志
木村美映
む さ し

【五客】
秋はゆふぐれ見世物小屋に出ています

マドンナを射とめるための百面相

マジックシヨール いきなり鳩のストライキ

シヨールウィンドーに映るふたりの十年後

サーカスの象の演技のさみしけり

【人位】

サバ缶を開けると飛び出るジャズピアノ

【地位】

シヨールシャンクの空が鎖になつている

【天位】

噛み合わぬコントは今日も続きます

【天位】

【天位】

【天位】

勘右衛門

石橋芳山

夏草ふぶき

城後朱美

土田雅子

葉 閑女

守田啓子

む さ し

吉田吹喜

渡邊こあき

柳谷たかお

* 愉しそですわね。

宿題『自由詠』

青森県蓬田村 むさし選

【佳作】

明日は明日夕陽に染まる蟻の列
雨止んで一人ぼつちの下駄をはく
グレーだけどんどん増える絵具箱
カマキリの貌に説教受けている
瀧過されて骨粗鬆症になりました
生臭い人間椅子の如き椅子
人体の狭窄部から吹く野分
切り捨てる訳にはゆかぬ部位という
燃料棒で醤油ラーメンかきませる
墓標の横で二人の海を縫っている
何も無いことが運んでくる日暮れ
寂しきの元から漏れているインク
本名は知らないけれど耳の穴
帰り花未練などではありませんぬ

まきこ
北野岸柳
まきこ
土田雅子
夏草ふぶき
須藤しんのすけ
小野五郎
熊谷冬鼓
笹田隆志
勘右衛門
米山明日歌
勘右衛門
小野五郎
葉閑女

目に見えぬ砂粒がいる足の裏
今日は患者 今日はい物 以下同文
この星でわたしだったりなかつたり
床上浸水今日は女でいるつもり
終活より週末の空模様だね
キリキリと何が軋むか女偏

【五客】
前世がフレコンバッグだったとは
座骨神経に触れる夕陽のその角度
病む友へ野菜の話ばかりする
卵2個産んだら母になれますか
十七回忌参列者募集中

【人位】
曼珠沙華の葉の裏でする闇営業

【地位】
ゆつくりと毒がまわってゆく空き家

【天位】
去勢された信号機を見ましたか

* 去勢されると優しくなるんだとか...

熊谷冬鼓
鳴海賢治
勘右衛門
夏草ふぶき
守田啓子
帆
木村美映
守田啓子
城後朱美
村上あつこ
渡邊こあき
守田啓子
吉田吹喜
小野五郎

順位	氏名	打率
1	奈良一艘	0.796
2	むさし	0.717
3	守田啓子	0.569
4	熊谷冬鼓	0.520
5	きさらぎ彼句吾	0.512
6	米山明日歌	0.478
7	土田雅子	0.476
8	夏草ふぶき	0.469
9	まきこ	0.449
10	田久保亜蘭	0.395
10	吉田吹喜	0.395
12	小野五郎	0.389
13	須藤しんのすけ	0.378
14	石橋芳山	0.356
15	渡邊こあき	0.333
16	葉閑女	0.322
17	まみどり	0.311
18	木村美映	0.293
19	鳴海賢治	0.289
20	岩根彰子	0.278

打率【選句率】※規定投句数は最大可能投句数の50%

順位	氏名	本数
1	むさし	9
2	米山明日歌	7
3	土田雅子	6
3	夏草ふぶき	6
3	守田啓子	6
6	きさらぎ彼句吾	5
6	奈良一艘	5
8	岩根彰子	3
8	まきこ	3
8	田久保亜蘭	3
8	須藤しんのすけ	3
8	吉田吹喜	3
8	石橋芳山	3
8	小野五郎	3
8	まみどり	3

本塁打【3点句数】

順位	氏名	打点
1	むさし	72
2	米山明日歌	66
3	きさらぎ彼句吾	65
4	奈良一艘	63
5	守田啓子	62
6	夏草ふぶき	56
7	土田雅子	55
8	熊谷冬鼓	51
9	須藤しんのすけ	49
10	まきこ	47
11	田久保亜蘭	42
11	吉田吹喜	42
13	小野五郎	39
14	岩根彰子	37
15	まみどり	36
16	葉閑女	34
17	鳴海賢治	32
18	木村美映	28
18	城後朱美	28
20	月波与生	27

むさしが「冠王」!!

昨年から、レギュレーションが変わり、宿題だけの得点集計となった三冠王。
米山明日歌さんが、投句組での初のタイトル奪取かと思われたが、なんとかむさしさんが打点王、本塁打王を、ともに逃げきった。

おかしょうき 三冠王への道

【三冠王への道】本社句会宿題詠で、打率(抜句率)・打点(総得点)・本塁打(3点句の数)を競うもの。

—参加者募集—

「川柳吟行会 ぽ」

—第8回吟行に参加して—

笹田隆志

十月の吟行は弘前公園でした。私ごとですが、家人が病となり、病院と家との往復で大好きな川柳の句会への出席もできない状態が五月の下旬から続いています。句会や川柳教室にも出席がかなわないため、投句するのが精いっぱいでした。もとより、才もセンスもないのはわかっています。出すがごとごとく没句で、川柳に向き合うことさえつらくなる日もありました。家人の手術も終わり、退院して症状も徐々に安定して来たことから、今回の「川柳吟行会 ぽ」から川柳に復帰することにしました。

青森から六人が朝九時五十分発の奥羽本線で弘前駅まで向いました。弘前駅でお弁当を買い込み、百円バスに乗って、弘前公園へ向いました。弘前から参加の四人が加わり総勢十人の句会となりました。公園内の緑の相談所に荷物を置

き、思い思いに公園を散策して、メモをとり、頭の中に句を焼きつけました。

小一時間かけて吟行してまわったあと、会場にもどり、弁当を食べてから、句会に臨みました。ここに句会に参加した十人の句の一部を紹介します。

少し紅葉したな 長男の嫁だな 守田啓子

長男の嫁とは作者のことか。少し成長した、大人になったのか、それともまだまだだというのか、本人が述懐しているのか、それとも身内の評か、読み手を句に惹き込む才にあふれています。

おしまいにしようときめて木は無音 奈良一艘

木は作者のことでしょう。何をおしまいにしようとするのか、気になります。木は無音で語ってくれません。思わず、「うまい」と声が出てしまいます。

大口の鯉連れ香港のデモへ 滋野さち

公園の鯉と香港デモをつなげて時事吟にするあたり、さちさんならではの。

堀は淀んでいるこの世 あっ金魚 奈良一艘

たしかに堀は淀んでいましたが、「あっ金魚」には驚かされました。

店じまいしようか花弁閉じようか きさらぎ彼句音

人生の終わりか、女ざかりのことなのか、とにかく花弁をもつてきたことでこの句は成功です。

どの傷も発酵了えたのね紅葉 きさらぎ彼句音

紅葉を傷の発酵と表現したのはまさに発見です。

傾いた理由を夕陽に語る松 吉見恵子

傾いた松がその理由を夕陽に語っている光景が目には浮かびます。

濠静か河の怖さは解るまい 熊谷冬鼓

園児等の団子ふたつが下乗橋 船水葉

半染めの紅葉そおと裸身みせ 相馬そよ

大甕に忍の一字が入れてある 渡邊こあき

いずれも弘前公園という場にあつてこそ出来た句ばかりです。

今回も私は全没でした。

十和田たてがみ川柳会10月句会

【一時】令和元年10月19日(土)

【所】十和田労働福祉会館

【出席者】漆館ミノリ・木村奈生美・斉藤蛙井・佐藤まさあき・瀧尻善英・福田芳詔・村上昌子・高田幸柳
 【投句者】磯島雅男・城後朱美

■席題『人 参』

齊藤 蛙井 選

【平抜き】

料理の主役にもなり引き立ても
 栄養価人参嫌いの子を諭す
 「人参」の題の童話を思い出す
 鮮やかな人参掘り出す雪の下
 旨かった人参ゴボウ姿喰い
 人参が脇役にされてるカレー
 朝採れの人参齧る日の至福
 芋人参じっくり煮込む母の愛

漆館ミノリ

佐藤まさあき

漆館ミノリ

佐藤まさあき

村上 昌子

木村奈生美

佐藤まさあき

木村奈生美

【秀 逸】

人参の色が料理に夢与え
 嫌われた人参皿の隅で泣く

高田 幸柳
 瀧尻 善英

【特 選】

人参が楓になって子の弁当

瀧尻 善英

■席題『人 参』

瀧尻 善英 選

【平抜き】

里野菜ひ孫ペロリに孫はキャー
 三枚目無敵カロチン外せない
 人参を乱切りしこの憂さ晴らす
 カレーライス人参嫌いみじん切り
 栄養も色味子等を引きつける
 栄養価人参嫌いの子を諭す
 馬でさえ人参嫌い克服し
 朝採れの人参齧る日の至福
 【秀 逸】
 人参を好きになれた日忘れない
 人参が脇役にされてるカレー

村上 昌子

村上 昌子

齊藤 蛙井

福田 芳詔

漆館ミノリ

佐藤まさあき

高田 幸柳

佐藤まさあき

齊藤 蛙井

木村奈生美

【特 選】

人参の色が料理に夢与え

高田 幸柳

■宿 題 『賑やか』

高田 幸柳 選

【平抜き】

秋野菜賑わい見せる袋詰め
 人の輪が好きにぎやかな座談会
 賑やかな夏草今は霜の下
 喧騒に孤独楽しむ貝になる
 にぎやかな場所にお一人様がいる
 オリパラの賑やか仮設で聞いている
 母だけの実家に娘と孫の声
 人間が弾け十和田のサンバ祭
 夏休み孫台風が襲来す

磯島 雅男

木村奈生美

齊藤 蛙井

村上 昌子

城後 朱美

佐藤まさあき

福田 芳詔

瀧尻 善英

佐藤まさあき

【秀 逸】

玄関の靴へ同居の四世代
 賑やかな人ださみしい人だろう

瀧尻 善英

城後 朱美

【特 選】

ハロウィーンかぼちゃも魔女も踊り出す

瀧尻 善英

■宿 題 『入 門』

木村奈生美 選

【平抜き】

入門書山と積んだが心折れ
 入門書読めば迷路にまたまよい
 カタカナ語ばかりで眠い入門書
 入門書買ってはみたが積ん読に
 眠れない夜は入門書に限る
 老いて今スマホ入門書に聞く
 厚顔が明日を信じて叩く門
 夢を追ひ故郷を捨てて叩く門
 入門の頃はとつても燃えていた
 初めてのスマホで孫に入門す
 【秀 逸】
 母の家事見様見真似で越えられず
 落語界師の芸越える弟子の夢

齊藤 蛙井

瀧尻 善英

磯島 雅男

高田 幸柳

磯島 雅男

齊藤 蛙井

村上 昌子

高田 幸柳

瀧尻 善英

佐藤まさあき

漆館ミノリ

福田 芳詔

漆館ミノリ

福田 芳詔

城後 朱美

【特 選】

八十の祖父がパソコン入門書

城後 朱美

□ 2020.01.19 第84回新春川柳大会

【日時】令和2年1月19日(日)午前9時受付開始(席題発表午前10時)【会場】弘前プラザホテル(弘前市代官町101-1) TEL0172(35)0345(弘前駅より10分)【会費】5000円【宿題】(2句詠・共選)投句拝辞*採点 宿題・席題とも秀句3句=2点・佳作30句=1点『橋』熊谷冬鼓・工藤まさひろ『苦笑』笹田かなえ・佐藤ぶんじ『新春らしい句』八木田幸子・野沢省悟『タイプ』吉田州花・渡辺松風『ズンズン』工藤青夏・長谷川酔月【席題】(2句詠・共選)『 』三浦蒼鬼・むさし『 』田沢恒坊・岩崎雪洲【我洲杯】(1句詠・5人共選)*採点 秀句1句=2点・佳作15句=1点『雅』森雄岳・佐藤寿美子・白川莫・北山まみどり・太田久【賞】宿・席題合点により1位に紗光杯、2位に寿久杯、他20位まで/我洲杯3位まで/宿泊希望の方は1月10日までに、次へご連絡下さい。〒036-8227 弘前市桔梗野3の3の3千島鉄男 TEL0172(34)3392【主催】弘前川柳社【後援】弘前文芸協会

□ 2020.01.31 ✕ 2020年青森県川柳年鑑「ねぶた」作品募集

【応募資格】青森県在住または青森県内の結社に所属している方【応募料】3000円(切手不可)【対象作品】残しておきたい自選10句・作品にタイトル(タイトルなしも可)【応募用紙】所定用紙(コピー可)またはA4用紙に楷書で住所・氏名(姓と柳号・本名)・電話番号・年齢・性別・柳歴・所属結社(2社まで)【掲載内容】A5版の冊子に作品・姓と柳号・住所・電話番号・所属結社(住所と電話番号は任意、その他はデータ資料として活用予定)その他不浪人賞、年度賞、蝶五郎賞、文芸コンクール、新聞の柳壇、東奥少年少女文芸大会、各大会の記録、各結社の呈賞、柳壇トピックなど【募集期間】2019年10月~2020年1月末日【発表】2020年4~5月予定【送り先】〒038-3288 つがる市木造出来島雉子森3-3 青森県川柳連盟 川柳年鑑係【問合せ】青森県川柳連盟事務局 濱山哲也 ☎080・5574・9297

十和田たてがみ川柳会12月句会

【時】12月21日(土)午前10時00分から【所】十和田労働福祉会館【宿題】(各題三句詠)『寝る』高田幸柳選/『値上がり』木村奈生美選【互選】(二句詠)『ネックレス』当日出席者のみ(句箋の裏に雅号記入)【席題】一題(三句詠・共選) / 選者は、瀧尻善英ほか出席者から一名【投句先】〒034-0049 十和田市西二十二番町2-21 十和田労働福祉会館 高田幸柳

■宿題『二の舞』

- ①惚れつぼくまたも二の舞溺れます
- ②事故現場二の舞誘う自縛霊
- ③転んでは転ぶ二の舞三の舞
- ④アニメでもゲームでもない核戦争
- ⑤二の舞をチャンスに変える始発駅
- ⑥二の舞をバネに飛び立つ青い空
- ⑦九条を守り二の舞などはせぬ
- ⑧二の舞にあとの祭がついてくる

互選

- 齊藤 蛙井
- 瀧尻 善英
- 村上 昌子
- 村上 昌子
- 木村奈生美
- 木村奈生美
- 瀧尻 善英
- 漆館ミノリ

『アウガ川柳教室』のお知らせ

【場所】青森駅前「アウガ」5階

【日時】毎月2回 第2・4火曜日13時~14時半

【講師】おかじょうき川柳社 代表 むさし

【受講料】1回 500円

□ 12/10(火)「着物」 □ 12/24(火)「生む」 1/14(火)「猫」

□ 2/11(火)「若い」 □ 2/25(火)「△」 □ 3/10(火)「食べる」

●投句先：〒030-1212 青森県東津軽郡蓬田村阿弥陀川字汐干43-3
むさし宛/TEL.0174-27-2008 / E-mail : hmusashi@r66.7-dj.com

おかじょうき川柳社 作品募集案内

□ 2019.12.15 ㄨ FM青森チャレンジ川柳！むさし流！

毎週土曜日お昼12時から放送中！ 入選→秀逸→特選と毎週3句を紹介。12月15日締切。1月放送【題】「ねずみ」【投句先】〒030-0812 青森市堤町1丁目7-19 (株) エフエム青森 チャレンジ川柳！むさし流！係 ※FM青森のホームページからも投句できます。FAX：017-735-1186 もOKです。



□ 2019.12.20 おかじょうき会員雑詠集「無人駅」5句(2月号分)

【締切】12月20日必着【掲載】2/10発行号【提出先】〒030-0861 青森市長島4-23-4-102 守田啓子宛 FAX017-723-5696【ネットからの投句】<http://www.okajoki.com/toku/mujineki.html>



□ 2019.12.01 川柳忘年会 2019

【日時】12月1日(日)13時～【場所】ラ・プラス青い森(青森市中央1-11-18) ☎017-734-4371【会費】4,000円(句会・懇親会費)【席題】2題各3句詠・2人共選

□ 2020.01.04 おかじょうき川柳社本社1月句会

【時】1月4日(土)午後1時～【所】アウガ5階小会議室【宿題】(各題3句詠)『喜』/『ぎれる』/『自由詠』選者は当日決定【席題】1題3句詠・2人共選【研究吟】自由詠1句【投句締切】句会前日必着【投句先】〒030-0861 青森市長島4-23-4-102 守田啓子宛 FAX017-723-5696【ネットからの投句】<http://www.okajoki.com/toku/>



□ 2020.02.01 おかじょうき川柳社本社2月月句会

【時】2月1日午後1時～【所】青森市民ホールリハーサル室【宿題】(各題3句詠)『区』/『くる』/『自由詠』選者は当日決定【席題】1題3句詠・2人共選【研究吟】自由詠1句【投句締切】句会前日必着【投句先】〒030-0861 青森市長島4-23-4-102 守田啓子宛 FAX017-723-5696【ネットからの投句】<http://www.okajoki.com/toku/>



※この用紙を切り取るか、コピーしてお使いください。

会員雑詠「無人駅」投句用紙

柳号

住所

府 都 道
県

町 区 市
村

※楷書でハッキリとお書きください。

★お気に入りの一句(最新号からお好きな作品一句と、それに対する簡単なコメントをお書きください。)

コメント

【投句先】
〒030-0861
青森市長島4-23-4-102
守田啓子 宛
FAX.017-723-5696

■会費拝受（10月受付分）

辻井洋子（青森市） / 瀧村小奈生（愛知県）

■おかげょうき川柳社 会員募集中！

会員ならびに当誌購読希望の方は、下記の口座までお振り込み下さい。

→郵便振替 No.02280-6-43112 口座名：おかげょうき川柳社

→会費：6,000円（1年分）

おかげょうき川柳社 お問い合わせ先

●投句以外のことについてはこちらへ●

熊谷冬鼓 toko@okajoki.com FAX.017-752-3759

●投句全般についてはこちらへ●

守田啓子 moriko@okajoki.com

〒030-0861 青森市長島 4-23-4-102 FAX.017-723-5696

..... 終着駅 Sin

◆いまでも、ラグビー日本代表をテレビ番組で観る機会がまだ多く、W杯の熱冷めやらめといったところだが、その日本代表に4年前はまさかの負け星を献上し、今回は日本のベスト4を阻止した南アフリカ。その南アフリカで開催されたラグビーW杯を通して人種差別を描いた「インビクタス」という映画を観た。監督はあのクリント・イーストウッド◆アパルトヘイト撤廃後、初の全人種選挙においてマンデラ大統領が誕生。その翌年に控えた自国でのラグビーW杯を人種融和のために利用しようとする実話に基づいた物語である。その映画の冒頭、ラグビーの試合中、南アフリカチームが得点すると白人が喜び、点が取られると黒人が喜ぶシーンに、一瞬わけが分からず、「ん？」となった。イギリスから持ち込まれたラグビーという

スポーツも、南アフリカチームのあのお馴染みの緑の金のユニフォームの色も、「スプリングボックス」という愛称も、黒人にとっては、アパルトヘイトの象徴でもあり、憎むべき存在だったことが映画で説明される。そこでマンデラ大統領はこう説き伏せる。「我らの敵はもはや白人ではない。彼らは大切なパートナーなのだ」と◆映画では、W杯を勝ち進むたびに国内の白人と黒人の一体となった応援が、優勝という結果で融和したように描かれているが、現実には、根強く差別が残っている部分もあるのだろう。今年で4度目の優勝を飾った南アフリカ。自国開催の初優勝以外は、決勝の相手が3度ともイングランドだったということは、何かしら運命的なものを感じるのである◆まだ観ていない方はお正月にでもぜひ。では良いお年を◆Sin

